

クラウドファンディング支援者様対象

松竹大谷図書館見学会ご報告

事務局 武藤祥子



『東京物語』の資料をお見せしています

【第6弾】歌舞伎や映画、銀幕が伝えた記憶を宝箱で守る。」プロジェクトで、5万円のご支援をしてくださった方を対象として、11月30日(木)の整理休館日に松竹大谷図書館見学会を開催いたしました。

本年は、午前(10~12時)と午後(14~16時)の2回に、合わせて7名の方が参加して下さいました。見学会は、午前・午後どちらも、始めに閲覧室で当館の所蔵資料についてご説明し、続いて書庫内へのご案内の順番で行いました。まず閲覧室で、今回のご支援へのお礼をスタッフ6人で述べたあと、当館の資料の特徴について、今回は、平成29年3月歌舞伎座公演の『助六由縁江戸桜』の資料、そして映画は『幸福の黄色いハンカチ』(1977年)と『東京物語』(1953年)の資料をご覧に入れながらご説明いたしました。



映画スクラップが並んだ閲覧室の机

普段は利用者でいっぱいの閲覧室の机には、今回のプロジェクトのご支援でアーカイバル容器(保存容器)の制作を進めている各年代の【映画スクラップ】を並べました。また、閲覧室の奥壁際には本年2月に歌舞伎座で上演された中村勘太郎、長三郎兄弟の初舞台とその左側には昭和62年1月歌舞伎座の中村勘太郎(現勘九郎)と七之助兄弟の初舞台の『門出二人桃太郎』のポスターを並べ、4人の桃太郎を同時にご覧頂きました。閲覧室の目録カードボックス前には、鶴田浩二さん(『忠臣蔵 花の巻、雪の巻』1954年)、美空ひばりさん(『伊豆の踊子』1954年)、石原裕次郎さん(『黒部の太陽』1968年)の出演作のポスターを額に入れてイーゼルで展示しました。今回のプロジェクトのお礼で、台本カバーにお名前を入れる台本を選んでいただく作品リストに名前があがった俳優さんの出演作です。



映画のポスターをご覧いただいています

また、事務所内では、演劇の上演記録を調べたり、雑誌の記事を主題別に調べたりするレファレンスツールについてご説明しました。レトロな木製や金属製のカードボックスに、カードが配列されたレファレンス用のツールで、今はもちろんデータベースが主流ですが、今でも主題が曖昧な検索を行う場合などは、アナログなカード方式が大活躍します。



カードボックスに配列されたレファレンスツールの説明

その後、当館の書庫をご案内しました。まず、今回のプロジェクトの支援金により、基板の交換が完了し、起動が非常にスムーズとなった一番手前の移動書架を動かして、ご報告しました。その後、劇場プログラムや台本を中心に、当館の資料がどのように書架に並んでいるかをご覧頂きました。

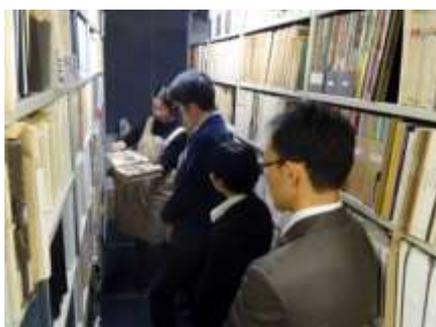
歌舞伎座の筋書(劇場プログラム)については、初日から発売される絵看板が大きく掲載されている初版と、中日過ぎから売られるその月の上演写真が掲載されて



歌舞伎座プログラムについて
ご説明しています

いる再版の違いをご説明しました。大劇場の歌舞伎公演の筋書ではよくあることですが、その月のうちに舞台写真が掲載されたプログラムが売り出されるので、同じ公演でも、プログラムが2種類保存される事になります。

雑誌書架では、松竹関係の雑誌をご紹介しました。映画では『蒲田』『オール松竹』『松竹社報』、また演劇雑誌では、『少女歌劇脚本集』『松竹歌劇』などをお見せし、特にグラビアページの美しい写真などをご紹介しました。また、1972年に創刊され、2011年まで発行されていた情報誌『ぴあ』をお見せしたところ、幅広い世代の見学者の方がいらしたので、初めて実物の『ぴあ』をご覧になった方、また、毎週活用されていた方など、さまざまな感想を頂きました。『ぴあ』は映画の公開情報や演劇の公演情報、美術館・博物館のスケジュールから、レコードの発売情報、ラジオでの放送予定など、その週の様々な情報が分かり、ある程度の年齢の演劇・映画好きの人は、皆お世話になった非常に便利な雑誌です。



映画雑誌の書架

洋画の劇場プログラムの書架では、今秋続編が封切られて話題となった『ブレッドランナー』（1982年）や、2019年に新作公開予定の「インディ・ジョーンズ」シリーズ（1981年～2008年）など、ハリソン・フォード主演作品のプログラムをご紹介しました。



洋画の劇場プログラムの書架

演劇の舞台写真や映画のスチール写真は移動書架に搭載された引き出しの中に封筒に入れられ配列されています。歌舞伎の写真では舞台面という大道具を記録するための細長い写真や、俳優が大きく写された舞台写真、また映画の写真ではグランドスコープという横に細長いワイドスクリーンが流行った時代の横長のスチール写真などをご紹介しました。

歌舞伎の台本では、一人の役者が担当する台詞だけを書き抜いた書抜台本や、竹本の太夫さんが手書きで自作する床本、通し上演の分厚い台本や、幕ごとに分冊された台本など様々な種類の台本をお見せしました。松竹映画の台本では、戦前の内務省検閲台本や、戦後のGHQ検閲台本、また1つの作品で準備稿から完成台本（出来上がった映画から採録されて作られる台本）まで各段階の台本を数種類所蔵している様子などをご覧いただきました。



歌舞伎台本の書架

映画スクラップの棚では、経年劣化が進んだスクラップの状態や、今回のプロジェクトのご支援で制作するアーカイバル容器についてご説明しました。また見本で作って頂いた「棚はめ込み箱」が、書庫の棚にはめ込まれ、中に30冊程のスクラップを入れてあるところをご覧いただきました。



映画のスチール写真の書架

台本カバーへのお名前の記載は見学会にお越しになる方の分を事前に終えていましたので、書庫見学の折に請求記号を手掛かりに、その台本を所定の配架場所から取り出して頂きました。書庫のご案内の後は再び閲覧室に戻り、カバーにお名前をお入れた台本をご覧頂いたり、アンケートをお書き頂いたりしました。



アーカイバル容器「棚はめ込み箱」をはめ込んだ映画スクラップの書架

今回は司書体験は行わず、その分書庫をたっぷりとお見せするつもりでしたが、やはりあつという間の二時間で、最後は少し駆け足気味の見学会でした。それでも初めて参加して下さった方も、リピーターの方にもご満足頂けたようで、安堵致しました。

■ 松竹系 11月 演劇公演資料 ■

○ …… 受入済み

劇場	演目	台本	スチール	プログラム	ポスター
歌舞伎座	『湧昇水鯉滝 鯉つかみ』	○			
	『奥州安達原 環宮明御殿の場』	○			
	『雪暮夜入谷畦道 直侍』	○		○	○
	『仮名手本忠臣蔵 五段目・六段目』	○			
	『恋飛脚大和往来 新口村』	○			
	『元禄忠臣蔵 大石最後の日』	○			
	第 247 回子供歌舞伎教室			○	
新橋演舞場	『ワンピース』 (10月・11月)	○		○	○
飛鳥 I I	歌舞伎×飛鳥 I I 船上公演	○		○	
松竹座 (大阪)	『新・親バカ子バカ』	○		○	○
	『帰って来た男』	○			
八千代座 (熊本)	坂東玉三郎 映像×舞踊公演			○	
永楽館	『千石船帆影白濱 通し狂言 仙石騒動』	○		○	
	『弥栄出石賑 永楽館芝居前』	○			
地方巡業 (松竹大歌舞伎)	『義経千本桜 すし屋』	○		○	
	『釣女』	○			
地方巡業	中村勘九郎・中村七之助全国芝居小屋錦秋 特別公演 2017			○	
	中村勘九郎・中村七之助特別公演 2017			○	

[ポスター閲覧ご希望の際は事前に御予約をお願いいたします]

■ 他社演劇公演資料 ■

赤坂RED/THEATER	11月	てがみ座『風紋 青のはて2017』プログラム
神奈川芸術劇場中スタジオ	10月	劇場プロデュース『作者を探す六人の登場人物』プログラム、台本
紀伊國屋ホール	10月	トム・プロジェクト『明日がある、かな』プログラム
	11月	岡部企画『追憶』プログラム、台本
国立劇場小劇場	10月	『浄瑠璃鑑賞会 浮世絵の情景』プログラム
		『文楽素浄瑠璃の会』プログラム
国立劇場大劇場	11月	歌舞伎公演『坂崎出羽守・杵掛時次郎』プログラム
シアターX	11月	劇団文化座『しゃぼん玉』プログラム
座・高円寺1	11月	燐光群『くじらと見た夢』プログラム
ザ・スズナリ	10月	日本劇団協議会『ブランキ殺し 上海の春』プログラム、台本
シアタークリエ	10月	『土佐堀川 近代ニッポン 女性を花咲かせた女広岡浅子の生涯』プログラム
シアターサンモール	10月	CLIE『ハンサム落語 第九幕』プログラム
シアタートラム	10月	イキウメ『散歩する侵略者』プログラム
下北沢駅前劇場	11月	げんこつ団『濁流サイダー』プログラム
下北沢シアター711	11月	オフィスコッターネ『THE DEAL』プログラム
下北沢小劇場B1	10月	名取事務所『奈落のシャイロック』プログラム
自由劇場 (四季)	10月	『ソング&ダンス65』プログラム
新宿眼科画廊	11月	MONO『怠惰なマネキン』プログラム
新国立劇場小劇場	10月	新国立劇場演劇研修所公演『ある階段の物語』プログラム
SPACE雑遊	11月	JACROW『骨と肉』プログラム
スペース・ゼロ	11月	ADKアーツ『逆転検事 逆転のテレポーテーション』プログラム
青年座劇場	10月	劇団青年座『真っ赤なUFO』プログラム、台本
高田馬場ラビネスト	11月	モダンスイマーズ『実験公演』プログラム
帝国劇場	10月	『ミュージカル レディ・ベス』プログラム
東京芸術劇場シアターイースト	11月	『表に出るいっ! One Green Bottle』プログラム、台本
中野ザ・ポケット	10月	ワンツーワークス『消滅寸前 (あるいは逃げ出すネズミ)』プログラム、台本

(新着資料案内 他社演劇公演資料 続き)

博多座	11月	『夫婦漫才』プログラム、ポスター
博品館劇場	10月	『グランミュージカル ロケット王子の星ものがたり』プログラム 劇団NLT『何をしてたの五十年』プログラム 『天国の脚本家 冨嶋コーキ 袖振り合うも多生の宴』プログラム リーディングドラマ『SISTERシスター』プログラム
本多劇場	10月	ワタナベエンターテインメント『関数ドミノ』プログラム ヨーロッパ企画『出てこようとしてるトロンプスイユ』プログラム
三越劇場(日本橋)	11月	ショウビズ『ミュージカル デパート!』プログラム
明治座	11月	『京の螢火』プログラム

■ 演劇雑誌 ■

『AAC』2017年Vol.94	舞伎俳優カレンダー
『Confetti』2017年DECEMBER	『歌舞伎 研究と批評』2017年(59)
『Confettiかわら本』2017年11月号,12月号	『喝采』2018年3月,3月特別号
『TICKETS GO!GO!』Vol.72,73	『国立演芸場公演ガイド』平成29年12月号
『あぜくら』2017年11月号	『神奈川芸術プレス』2017年10月-11月
『えんぶ』2017年12月号	『大向う』平成29年12月号
『げき』2017年10月18号	『伝統文化新聞』2017年(138号)
『ほうおう』2018年1月号	『日本演出者協会 協会誌 D (ディー)』2017年19号
『シアターガイド』2018年1月号	『日本芸術文化振興会ニュース』平成29年10月号,11月号,12月号
『ステージぴあ』2017年11+12月号	『日本照明家協会誌』2017年11月号
『テアトロ』2017年12月号	『日本舞踊』69巻12月号
『ミュージカル』2017年11月-12月号	『邦楽の友』平成29年12月号
『ラ・アルプ』2017年12月号	
『演劇界』2018年1月号,新春特別付録「2018歌	

■ 映画雑誌 ■

『NFCカレンダー』2017年12月号	『ドラマ』2017年12月号
『SCREEN』2018年1月号,付録「スター&監督大名鑑2018」	『ロケーションジャパン』2017年12月号
『TVガイド』2017年11/17号,11/24号,12/1号,12/8号	『映画芸術』2017年秋号
『おとなのデジタルTVナビ』2018年1月号	『映画撮影』2017 Nov No.215
『キネマ旬報』2017年12月上旬号,12月下旬号	『映画時報』2017年11月号
『ザ・テレビジョン』2017年11/17号,11/24号,12/1号,12/8号	『映画秘宝』2018年1月号
『シナリオ』2018年1月号	『映画論叢』2017年(46号)
『シナリオ教室』2017年12月号	『衛星劇場プログラムガイド』2017年12月号
	『松竹(社報)』2017年(202号)
	『日経エンタテインメント!』2017年12月号

■ 映画資料 ■

○ …… 受入済み

タイトル	プログラム	プレス	ポスター	スチール写真	台本
『HiGH&LOW THE MOVIE 3 FINAL MISSION』	○	○	○		
『ロダン カミーユと永遠のアトリエ』	○		○		
『機動戦士ガンダム サンダーボルト BANDIT FLOWER』	○				
『機動戦士ガンダム Twilight AXIS 赤き残影』	○				
『覆面系ノイズ』	○	○	○		
『シネマ歌舞伎 め組の喧嘩』	○		○		
『METライブビューイング2017-18』	○		○		
『曇天に笑う(外伝) 決別、豺の誓い』	○				

[ポスター閲覧ご希望の際は事前に御予約をお願いいたします]

(新着資料案内 続き)

■ 映画プログラム ■

『劇場版 はいからさんが通る 前編 紅緒、花の17歳』 『KUBO/クボ 二本の弦の秘密』
『ジャスティス・リーグ』 『鋼の錬金術師』 『パーティで女の子に話しかけるには』

≫≫ **新規登録資料案内** 新しく登録した資料をご案内いたします

■ 書籍 ■

『THEATRE YEAR-BOOK 2017』 国際演劇協会日本センター
『演劇と世界 日本と世界の出会いをめぐって <戯曲集>紛争地域から生まれた演劇8』 国際演劇協会日本センター
『日本戯曲大事典』 大笹吉雄+岡室美奈子+神山彰+扇田昭彦 (編) 白水社
『KABUKI by KISHIN 篠山紀信写真集』 光村推古書院 (発行)、銀座 蔦屋書店 (発売)
『図書館徹底活用術 ネットではできない!信頼される「調べる力」が身につく』 寺尾隆 (監修) 洋泉社
『連載40周年記念ガラスの仮面展公式ビジュアルブック』 白泉社 (編) 朝日新聞社
『オペレッタの幕開け オフエンバックと日本近代』 森佳子 (著) 青弓社
『舞踊年鑑 2016』 舞踊公演アーカイブ事業委員会 (編) 日本バレエ協会
『常磐津節演奏者名鑑 第6巻 近代4:明治期から昭和まで (中)』 常磐津節保存会
『いいこと思いついたっ! 今明かすキャラメルボックス9つの秘密』 加藤昌史 (著) 日本短波放送
『14日本の人形劇 (日本人形劇年鑑2014年版)』 日本ウニマ (国際人形劇連盟日本センター) (編) 日本ウニマ
『15日本の人形劇 (日本人形劇年鑑2015年版)』 日本ウニマ (国際人形劇連盟日本センター) (編) 日本ウニマ
『16日本の人形劇 (日本人形劇年鑑2016年版)』 日本ウニマ (国際人形劇連盟日本センター) (編) 日本ウニマ
『寺山修司論 バロックの大世界劇場』 守安敏久 (著) 国書刊行会

≫≫ **資料提供 (2017年10月~11月)**

※許可を得た方のみ掲載しております

出版

- 「市制施行70周年記念『茅ヶ崎を彩った70人 ゆかりの人物でたどる歴史風土』2017年10月1日茅ヶ崎市青木家旧蔵川上音二郎一座資料アルバムより「川上音二郎一座欧米興行関係より萬松園での集合写真」を提供
- 『「新 京都遺産100」別冊太陽スペシャル』 2017年10月2日 平凡社
スチール写真「小津安二郎『彼岸花』撮影風景スナップ」を提供
- 『美しいキモノ2017年冬号』 2017年11月20日 ハースト婦人画報社
写真集『魁玉歌右衛門』より五世中村歌右衛門 (『乳兄弟』)・雑誌『歌舞伎』明治38年2月号より表紙と河合武雄 (『乳姉妹』) を岩下尚史氏の連載の図版に提供
- 『松竹 (社報) 202号』 2017年11月20日 松竹株式会社
『松竹社報』第167号 (1964年3月) を提供

プログラム掲載

- 「芸術祭十月大歌舞伎」 2017年10月1日~25日 歌舞伎座
辻番付『沓手鳥孤城落月』 (明治39年3月20日東京座・大正2年11月10日日本郷座) を提供
- 「吉例顔見世大歌舞伎」 2017年11月1日~25日 歌舞伎座
六代目尾上菊五郎スチール写真 (『天衣紛上野初花 入谷蕎麦屋の場』昭和6年1月東京劇場) を提供

放送

- 『中央区テレビ広報番組「こんにちは中央区です」中央区まちかど展示館紹介コーナー』2017年11月12日~17日 CATV 東京ベイネットほか111ch・中央区役所公式YouTube
松竹大谷図書館及び閲覧室展示、台本など所蔵資料の紹介を中央区の情報番組に提供
- 『サワコの朝 ゲスト:かしまし娘 庄司照枝』 2017年11月25日7:30~8:00 MBS/TBSテレビ
図書『松竹八十年史』より「かしまし娘グラビア」を提供

上映

- 特集上映「山田五十鈴生誕100年祭」 2017年11月12日 池袋新文芸坐
第一映画『浪華悲歌』『祇園の姉妹』 (溝口健二監督作品) を提供

■ 公益財団法人松竹大谷図書館へのご支援のお願い ■

公益財団法人松竹大谷図書館は、演劇・映画の専門図書館である松竹大谷図書館を運営し、所蔵資料を広く一般に無料で公開して、芸術文化の振興と社会文化の向上発展に寄与することを目的とする事業を行っております。

当館の使命である、資料を収集・整理・保存・公開する図書館事業を確実かつ永続的に達成し、さらなる社会貢献をしていくために、寄附金を募っております。

公益認定を受けた財団法人への寄附金支出者は税制上の優遇措置が受けられます。

何卒、ご理解とご賛同をいただき、格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

● 現在ご支援いただいている方々（了承を得た方のみ掲載）

2017（平成29）年11月にご支援いただきました

法人・団体（50音順・敬称略）

株式会社歌舞伎座

歌舞伎座サービス株式会社

歌舞伎座舞台株式会社

有限会社合同通信社

松竹株式会社

松竹衣裳株式会社

株式会社松竹映像センター

松竹音楽出版株式会社

松竹芸能株式会社

株式会社松竹サービスネットワーク

松竹ブロードキャスティング株式会社

株式会社松竹マルチプレックスシアターズ

どうもありがとうございます

松竹大谷図書館カレンダー2018

1月							2月							
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
1	2	3	4	5	6							1	2	3
7	8	9	10	11	12	13	4	5	6	7	8	9	10	
14	15	16	17	18	19	20	11	12	13	14	15	16	17	
21	22	23	24	25	26	27	18	19	20	21	22	23	24	
28	29	30	31				25	26	27	28				

* 印の日は休館日です

7月							8月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7							
8	9	10	11	12	13	14	5	6	7	8	9	10	11
15	16	17	18	19	20	21	12	13	14	15	16	17	18
22	23	24	25	26	27	28	19	20	21	22	23	24	25
29	30	31					26	27	28	29	30	31	

■ 年末年始休館のお知らせ
 平成29年12月27日（水）より
 平成30年1月10日（水）まで
 年末年始のため休館とさせていただきます
 平成30年1月11日（木）より
 通常開館いたします
■ 編集後記
 ▼早いもので、今年も残り一か月を切りました。本年中は大変お世話になりました。一年を通して無事に業務を遂行できましたのも、ひとえに皆様のお力の賜物です。本当にありがとうございます。ございました。どうぞよい年末年始をお過ごし下さい。
 ▼来年のカレンダーができました。2018年の開館日は、左のカレンダーにてご確認くださいませ。ご来館お待ちしております！



● 利用案内
 開館時間
 平日午前10時～午後5時
 休館日
 土曜日、日曜日、祝祭日、毎月最終木曜日、5月1日、11月22日、年末年始、春期夏期特別整理期間
 ※その他、臨時休館のある場合は一ヶ月前から館内およびウェブサイトに掲示します。
● 交通案内
 東京メトロ日比谷線、都営地下鉄浅草線 東銀座駅5番出口より徒歩3分
 東京メトロ有楽町線 新富町駅1番出口より徒歩8分
● 入館料 無料
● 閲覧 館内閲覧のみ

編集・発行 公益財団法人 松竹大谷図書館

〒104-0045 東京都中央区築地 1-13-1 銀座松竹スクエア3階 / TEL 03-5550-1694

公式 HP ● <http://www.shochiku.co.jp/shochiku-otani-toshokan/>

公式 Facebook ● <https://www.facebook.com/Shochikuotanitoshokan/>